

世界の社窓から① ～ウズベキスタン・首都到着編～

報告者 2022-1 二葉知久

2022年7月27日（水）出発

ASIANA 航空成田発、韓国インチョン経由
タシュケント行 13:10 発、現地時刻 20:35 着
ボランティア 3 人は空港で baggage claim のと
ころで JICA ボランティア調整員の N さんが私
達を出迎えてくれた。結局 3 人のスーツケース
や荷物を受け取るのに 2 時間近くかかった。空
港の外を出ると蒸し暑く、辺りは暗くなって星
が見えていた。空港の外には人だかりができて
いた。最初何事かと思ったが、タクシーの客の
呼び込みだった。人だかりをくぐり抜け、JICA
Office のドライバーと笑顔で挨拶を交わした。
荷物を Van に載せて、ホテルへと向かった。窓
から見る景色は暗くてよく見えなかったが、ブ
ルガリアやマレーシアで見た景色を思い起こ
させた。町並みは整備されていて、ヨーロッパ
の市街でよく見る両サイドに店が立ち並んで
いる直線の車道。周りにはブティックやファス
トフード、銀行、レストラン、公共の建物など

珍しくもないが、どこかエキゾチックな雰囲気
があった。ホテルに着き、荷物を車から降ろし、
受付でチェックインを済まし、N 調整員と簡単
なブリーフィングを済ました。私を含め 3 人は
疲れていて、もはや頭に情報を入れることは不
可能なほど思考停止状態だった。この後、ホテ
ルで二泊することになる。三日目にはもうアパ
ートに入居。ウズベキスタンの首都タシュケン
トでの生活が始まることとなる。

